

教科名〔 保健体育 〕

科 目 名	単 位 数	学 年 ・ 組	担 当 者 名
女子 体育	1単位	3学年1～6組男子	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	授業を通してスポーツに対する興味・関心・意欲を深めさせる。 自主的・自発的に学習する態度を育成する。・健康や体力についての理解を深める。 生涯を通じて、自分にあったスポーツを楽しむことができる基礎作りを行う。
使用教科書・副教材等	スポーツガイダンス（一橋出版）

2 学習計画及び評価法等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 1．学習活動の特記事項 2．副教材の使用など	考 査 範 囲	評価の観点のポイント			
						関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	思 考 ・ 判 断	技 能 ・ 表 現	知 識 ・ 理 解
	オリエンテーション バスケットボール(オリエンテーション) 基本練習バスケットボール実技 バスケットボール実技	4 ・ 5	年間計画、目標、心構えを理解し、生徒自身が自主的に道具の出し入れ・役割分担・体ほぐしの運動などができるようになる。 授業の進め方を理解し、生徒自身が自主的に道具の出し入れ・コート整備・班内での役割分担・グループ分け・班ノート記録・体ほぐしの運動等ができるようになる。 ・パス・パス・ドリブル・シュート・簡易ゲーム 基本技術・応用技術の習得		第1学期中間考査	○ ○ ○		○	○
	ゲーム練習と審判 ゲーム	6 ・ 7 ・ 8	基本技能を身につけゲーム形式に試合ができるようになる。 ルールを理解する。 ゲームの攻防を楽しむ・技術と戦術を身につけそれらをゲームで発揮できるようになる。 ルールと審判法を理解し、フェアプレーで安全に留意したゲームをめざす。 ゲームを楽しむなかで技術と戦術をみがきより精度を高める。		第1学期期末考査	○	○		○

第2学期	8月下旬から9月第3週あたりまで水泳授業となる フットサル(オリエンテーション) フットサル実技 基本練習	9 ・ 10	授業の進め方を理解し、生徒自身が自主的に道具の出し入れ・コート整備・班内での役割分担・グループ分け・班ノート記録・体ほぐしの運動等ができるようになる。 基本技術・応用技術の習得 ・パス ・フットワーク ・シュート、ヘディング、トラップ、簡易ゲーム		第2学期中間考査	○				
	ゲーム練習と審判 ゲーム	10 ・ 11 ・ 12	基本技能を身につけゲーム形式に試合ができるようにする。 ルールを理解する。 ゲームの攻防を楽しむ・技術と戦術を身につけそれらをゲームで発揮できるようになる。 ルールと審判法を理解し、フェアプレーで安全に留意したゲームをめざす。		第2学期期末考査			○	○	○
第3学期	フットサル・パス ケット実技	1 ・ 2 ・ 3	球技の実践を通してスポーツに対する興味・関心・意欲を深める。		学年末考査	○		○		
【1・2・3学期における課題・提出物等】 各学期末に班ノートを提出させる。										
【1・2・3学期における評価方法】 ・基本的な技能がどの程度修得されているか。 ・授業中でのゲームスキル、及び積極性・協力心・態度などで評価する。 ・基本技能、応用技能ができているか・ゲームコントロールができているか・みんなと協力しているか・ルールを正しく理解しているか。 ・自分の技能に応じてフォーメーションを工夫できているか。										

教科名〔 保健体育 〕

科 目 名	単 位 数	学 年 ・ 組	担 当 者 名
女子 体育 水泳	2 単位	3 学年 1 ～ 6 組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	水泳の特性を理解し、3 泳法を泳ぎきる技能を身につける。 3 泳法をマスターし、50メートルの個人メドレーを泳ぎ切る。
使用教科書・副教材等	スポーツガイダンス（一橋出版）

2 学習計画及び評価法等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 1．学習活動の特記事項 2．副教材の使用など	考 査 範 囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
第 1 学 期		4 ・ 5			第 1 学 期 中 間 考 査				
	オリエンテーション 泳法チェック 3 泳法（クロール・平泳ぎ・背泳ぎ）をチェックし悪いところを見つけだす 各泳法の練習をさせ生徒の技能を把握する コンビネーション 3 泳法を泳ぐ 1	6 ・ 7 ・ 8	授業の進め方を説明し、見学について・更衣について・補習等について理解する。 泳法を途中で変える練習をする。 スタート練習 スピードを高める。 持久力を高める。		第 1 学 期 期 末 考 査	○		○ ○ ○	○

第2学期	3泳法を泳ぐ2 タイム泳法テスト	9 ・ 10	よりスピードを高める。 より持久力を高める。 50メートルを泳ぐタイム及び3泳法のフォームを点検する(各泳法のフォームが正確で伸びのある泳ぎをしているか)。 タッチ後(ターン)スムーズに方向をかえ、壁がけれているか。		第2学期中間考査			○ ○	
		10 ・ 11 ・ 12			第2学期期末考査				
第3学期		1 ・ 2 ・ 3			学年末考査				
【1・2・3学期における課題・提出物等】									
【1・2・3学期における評価方法】 ・3泳法がきちんと泳げているかどうか・積極的に練習に打ち込み技能の進展があるか・フォームが正確で伸びのある泳ぎをしているか・スピード及び持久力を高めることができたか。									

教科名〔 保健体育 〕

科 目 名	単 位 数	学 年 ・ 組	担 当 者 名
女子 体育 ダンス	1単位	3学年1～6組女子	＊

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	現代的なリズムの音楽に合わせて基本のステップができる グループでオリジナルな作品づくりができる 発表会を企画・運営できる
使用教科書・副教材等	スポーツガイダンス（一橋出版）

2 学習計画及び評価法等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 1 .学習活動の特記事項 2 .副教材の使用など	考 査 範 囲	評価の観点のポイント			
						関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	思 考 ・ 判 断	技 能 ・ 表 現	知 識 ・ 理 解
第 1 学 期	オリエンテーション	4 ・ 5	オリエンテーション 授業の進め方について理解する。 ダンスの特性について理解する。 体の可動範囲を広げる。		第 1 学 期 中 間 考 査	○			○
	ウォーミングアップ アイソレーション 基本のステップを練習する						○	○	○
	基本のステップを組み合わせて、一連の流れが踊れるようになる（テスト）		基本のステップを覚え、正確にできるようになる。			○	○	○	○
第 2 学 期	グループで発表する（テスト）	6 ・ 7 ・ 8	ミニ発表会をする。 鑑賞の態度を養う。		第 1 学 期 期 末 考 査	○	○	○	
	水泳（シラバス水泳参照）		水泳（シラバス水泳参照）						
	水泳（シラバス参照）		水泳（シラバス水泳参照）						
第 2 学 期	オリジナルな作品づくりをする	9 ・ 10	グループをつくり（8人くらいが基本）役割分担する。 作品づくりについて理解する。 テーマの設定 モチーフの設定 フレーズづくり 空間・構成 曲の選定 衣装 照明 など		第 2 学 期 中 間 考 査	○	○	○	○

	プレ発表をする (テスト)	10 ・ 11 ・ 12	プレ発表会をする。 衣装をつけて発表する。 (舞台で発表するグループの選考をする)		第2学期期末考査	○	○	○	○
第3学期	舞台での発表会に向けての取り組みをする 自分達で発表会を企画・運営できるようにする	1 ・ 2 ・ 3	出場するグループは照明の効果的な使い方 を理解する。 発表会に向けて、それぞれの役割を 理解し、実行する。		学年末考査	○	○	○	○
【1・2・3学期における課題・提出物等】 ○各学期ともグループノートを提出させる。									
【1・2・3学期における評価方法】 ○1学期は個人でひとまとまりの動きが踊れるかテストする(ミニ発表会)。 ○2学期はオリジナルな作品が発表できるかテストする(プレ発表会)。 ○3学期は全体の発表会を協力して企画・運営できるかどうか。」									